高南だより

令和４年度　６月号　（NO.308）
杉並区立高南中学校
令和４年６月２７日発行

「みんなのしあわせを創る杉並の教育」　高南中でのしあわせ

副校長　若尾　美暢

杉並区教育ビジョン 2022 で、「私たちが大切にしたい教育　みんなのしあわせを創る杉並の教育」と提言されています。本校でも「先生にとって高南中学校でのしあわせは何か考えてほしい」と、年度当初に校長より教員に対して話がありました。その後、教員の考える「高南中でのしあわせ」を聞いてみました。

○先生が考える生徒のしあわせ

・一人一人の居場所がある（空間、人など）と感じられること
・居場所が複数あって、その居場所が心地よいものであること
・自分らしく居られて、力を発揮でき、居心地の良い学校生活を送ること
・生徒が何かに打ち込めること、部活動でも勉強でも委員会でも…
・進路が決定すること、さらに第１志望に合格すること（自分が将来的にこういうものになりたいと考え、それが実現する進路に進めること）
・先生と生徒の仲が良いこと、学校が好きと表現してくれること、ポジティブなことを表現できること
・生徒自身が自分の成長を実感できること
・みんなといること、勉強ができること
・毎日学校に来ることが楽しいと思えること
・豊かな人間関係を築き、友人や教師と過ごす時間を楽しめること
・毎日楽しく学校に来ること
・心身ともに健康で、毎日学校で楽しい生活が送れること

○先生自身のしあわせ

・人から頼られ、信頼し合える環境で働くこと
・生徒の成長が見られること
・生徒や同僚のために自分の力を発揮し、楽しく仕事ができること
・健康で仕事ができること
・生徒が成長すること
・業務が無事終了すること
・学年の先生の仲が良いこと、お互い様という考えで
・大好きな人がたくさんいること…口に出すと鎮撫に感じますが…
・自分の経験が生かされること
・生徒が達成感をもって行事を終える時
・先生や生徒たち、地域や保護者の皆様が、学校に来て笑顔になること
・仕事に対して、充実感や達成感を味わえること
・生徒が自ら学んだり活動したりする中で、生徒が活躍できている姿を見る時

さて、皆さんにとって高南中学校でのしあわせは何でしょうか。学校と生徒だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様と共に、この高南中学校における「みんなのしあわせ」を考え、教育活動全体を通して“しあわせ”を創り上げていきたいと考えています。

第1学年“46人47脚～一丸となって～”で成功させたフレンドシップスクール

新緑の映える爽やかな陽気に恵まれ、５月１８日（水）・１９日（木）の２泊３日で、八ヶ岳方面へ行ってきました。学級委員を中心とした学年全員の行動力、そして、この行事を支えてくださった方々のお陰で、全ての行程を予定通り終えることができました。

１日目はＳＤＧｓプログラム体験へ出発。「川俣川自然散策コース」と「木工伐採・加工コース」に分かれて活動しました。川俣川の沢沿いのコースは急勾配の箇所もありましたが、若者の体力は私たち教員の遥か上。ガイドの方に付いていき、「ファイト！」と元気な声を森の中に響かせながら、清泉寮を目指しました。

一方の木工伐採・加工コースでは、薪を斧で割ったり、木材をカンナがけするなど、木の質感や加工のコツを学ぶ内容でした。建物を見学する現場にたどり着く前に待ち受けていたのは、２００段もの階段。自然散策に負けずとも劣らない上りの辛さに疲れ果てた生徒もいましたが、その後の体験の楽しさで疲れが吹き飛び、最後はヒノキの香りを味わえる小袋をいただいて帰ってきました。

２日目は滝沢牧場で体験活動を行いました。牛の搾乳、乗馬、動物たちへの餌やりのほか、生まれて間もない子牛の心音を聞くなど、普段の生活では味わえないことを体験しました。最後に濃厚なソフトクリームを食べて大満足。ここで八ヶ岳での全プログラムを終了しました。

新しい友だちと出会って１ヶ月ほど経ったこの時期。出発する前は不安そうだった生徒も、帰着後は充実感に満ちた表情でした。「今回のフレンドシップスクールでつくりあげた人間関係は生活でとても大切。たくさんの良い友達とこれからも仲を深めていきたい。」という生徒の作文にもその気持ちが表れていると感じました。

（第１学年　永島　由布子）

第３学年　雨雲を吹き飛ばした修学旅行「博学多才」

出発の１週間ほど前から毎日チェックしていた週間予報では、修学旅行の３日間に雨のマークがずっと張り付いていました。そして雨具もしっかり準備して迎えた修学旅行初日。第１チェックポイントの東高円寺駅前は土砂降りでしたが、それでも和気あいあいとチェックポイントを通過する生徒たちは笑顔ではちきれそうでした。班ごとに向かった東京駅で再集合し、いよいよ奈良・京都へ。

今回の修学旅行を一言で表すならば「毎日成長できた３日間」でしょう。初日の見学地・奈良では班行動がうまくいかず、時間通りに集合場所に戻ってこられた班がほとんどありませんでした。食事場所にたどり着けなかったり、注文に時間がかかったり、頼んだ料理がなかなか来なかったりと、ちょっとした「想定外」が積もり積もって予定を大幅にオーバーしました。これにはみんな苦労していました。

しかし、その反省を生かした２日目は順調そのもの。同じ失敗は繰り返すまいと臨んだこの日の班行動では、真っ青な夏空のもと、全ての班が時間内に、無事に、そして笑顔で宿舎に戻ってきました。２日目の夜は、先生たちが生徒に内緒で準備してきたサプライズ企画もあり、大いに盛り上がりました。頑張りすぎて体調を崩してしまった生徒もいましたが、翌朝には元気を取り戻していました。

３日目のタクシー行動では、個性豊かなタクシーの運転手の方々に連れられ、思い思いの場所で楽しく過ごしてきたようです。京都駅に戻ってきたみんなの顔は、やり切った感、疲労感、そして、東京に帰るのが嫌だなあという寂しい表情が入り混じっていました。

本当に、多くの方と出会い、そして学ぶことができた修学旅行でした。

（第３学年　武居　裕之）

「午後の部」が復活した運動会

３年ぶりに高南中の運動会に「午後の部」が復活しました。どの学年も学年種目を実施するのが初めてでした。１年生は「台風の目」、２年生は「いかだ流し」、そして３年生は「大いかだ流し」と各学年がルールや意見を出し合い、新しい高南中の伝統をつくり上げました。

今年度のスローガン

（美術部・実行委員作成）

このスローガンは、運動会実行委員が「コロナ禍でありながらも、龍のように勇ましく進み、高南中の運動会が盛り上がってほしい！」と思いを込めて決定しました。

今年度の運動会は赤組の勝利となりましたが、勝ち負けよりも大きなものを生徒たちは得たと思います。勝利に向かって意見を出し合い、時にはぶつかり、そして笑い合い深めた絆は、きっとこれからの学校生活に活きてきます。

運動会を通して、生徒たちが充実した時間を過ごすことができたこと、何より嬉しく思います。学校行事を運営していくにあたり、保護者の皆様を始め、地域・関係機関の方々には多大なるご協力とご理解をいただきまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

（　体育的行事実行委員長　青木　秀憲　）

挨拶運動（杉十小との小中連携教育活動）

杉十小の校門前で中学生と小学生がともに朝の挨拶運動を行いました。３年ぶりの実施でした。生徒会本部役員の中にも挨拶運動を活発に行いたいという意欲をもって立候補した生徒が複数います。そのため、「今年度は、小学校との挨拶運動が復活します！」と伝えたときは、委員会でも喜びの声があがりました。

当日、本部役員と規律委員会とで杉十小へ向かいました。すると、すでに杉十小でも多くの児童が校門の前で待ってくれていました。最初は恥ずかしがりながらの挨拶で、なかなか声が届かなかったのですが、慣れてくるにつれて、声も大きくなり、挨拶が返ってくるようになりました。登校してくる小学生や中学生、保護者の方、通勤の方、卒業生にも挨拶をすることができ、やっと地域交流再開の第一歩を踏み出せたように感じた２日間でした。

（　生徒会担当　松山志保子　）

＊高南中生の活躍（敬称略）

ソフトテニス部

男子の部

東京都春季強化研修大会　２位

明法高校杯　　準優勝

杉並区中学校ソフトテニス総合体育大会

男子団体戦　　１位

男子個人戦

第１位　　第２位　　第３位

女子団体戦　　１位

女子個人戦

第１位　　第３位　　第５位

Yonex　UP　関東中学校ソフトテニス研修大会　　優勝

学びのひろば

今回は、学びの教室ってどんなことするの？ということを専門員の竹村先生から教えていただきます。

（学びの教室とは・・）通常の学級に在籍している中で言葉や学習が苦手、集団行動・友達とのかかわり等に困り感をもっている生徒の一人ひとりが自分の特性を理解し、学校生活で能力を発揮できるよう、また通常学級で他の生徒と共に有意義な学校生活を送ることができるようになるための指導を行います。週１回（今年度は火曜日）１時間、拠点校である東田中学校から巡回指導教員が来校します。生徒の困難さを軽減できるよう工夫された教材やカードゲーム等を使用し親しみやすく他人との理解を深め、人との適切なかかわり方や良好なコミュニケーションをとる方法・学ぶ困難さを解消するための学習方法を身に付ける事などを教わりながら学ぶ場所です。

入室の希望がある場合は、担任もしくは特別支援コディネーター浅川までお知らせください。

６・７月の主な予定

6/29	水	避難訓練(引き渡し訓練)
30	木	小学生体験授業(6年)
7/1	金	2年理科出前授業
4	月	全校朝礼　安全指導
5	火	専門委員会　避難訓練
6	水	小中合同研究会(⑤高南中にて)
7	木	中央委員会
8	金	【漢字検定】
9	土	土曜授業　保護者会　3年進路説明会　＜15:30～選挙準備＞
10	日	＜参議院議員選挙＞
11	月	生徒朝礼
12	火	2年職場体験(～14日)
13	水	【高南プラン】
19	火	大掃除
20	水	終業式
21	木	夏季休業日始（～8月31日）三者面談始（～30日） 【夏季パワーアップ教室始(～22日)】

上記の予定は、令和4年6月27日現在のものであり、今後、変更する場合もあります。【　】は、希望者のみ

次世代基金活用事業

杉並区中学生海外留学事業（第10期）

２年生１名

広島平和学習中学生派遣事業

２年生２名

上記３名が、今年度各派遣者に決定しました。学習してきたことについて２学期に報告をしてもらいます。

学校運営協議会

5月28日（土）に実施した運動会を参観しました。6月25日（土）の土曜授業を参観し、3時間目に高南中への期待と要望について協議しました。次回は、7月15日（金）です。

場所：本校視聴覚室　時間：午後3時30分より

希望するすべての方に公開しています。参観希望のある方は、本校副校長までご連絡ください。